

## 令和4年度 学 探究科

教科	学 探究	科目	(学)探究ナビIII	単位数	2 単位	年次	3 年次
使用教科書	なし						
副教材等	自主制作課題、プリント、など。						

## 1 担当者からのメッセージ（学習方法等）

**探究ナビIIIのテーマ：未来を切り拓く**

「より良い未来を実現するため、自己の希望する分野で活躍できる力を育成する。」

より良い未来社会の実現を担っていくために、自分の能力を将来どの分野で活かすのか。自己実現と社会実現の両面から進むべき道を仲間とともに探究し、夢を見つけ、叶えていきます。

探究ナビ I、II で身に着けたコミュニケーション能力や課題解決能力を活かし、自己の希望する分野で活躍するための探究力を身につけましょう。

## 2 学習の到達目標

**【発見】**自己の可能性をあらためて発見し、社会的能力として確立させ、その能力をより良い未来を実現するために活かす道を見つける。

**【探究】**自己の適性を探求するとともに、より良い未来を実現するための社会的課題も探究し、自己実現と社会実現を両立させる進路を追求する。

**【感動】**自己の思いを形にすることで、夢が具体化していくことに喜びを感じながら、自己の進路希望の実現がより良い未来社会の実現につながるという感動を得る。

**【自信】**自己実現と社会実現の両面から自己の進路実現を果たす方法を仲間とともに考え、実行することで、自己の将来と社会の未来につながる進路を実現し、自信を得る。

## 3 学習評価（評価の観点の趣旨）

**前に踏み出す力（アクション）**

～一步前に踏み出し、失敗しても粘り強く取り組む力～

**主体性**

物事に進んで取り組む力

**働きかけ力**

他人に働きかけ巻き込む力

**実行力**

目的を設定し確實に行動する力

**考え方抜く力（シンキング）**

～疑問を持ち、考え方抜く力～

**問題発見力**

現状を分析し目的や課題を明らかにする力

**計画力**

課題の解決に向けたプロセスを明らかにし準備する力

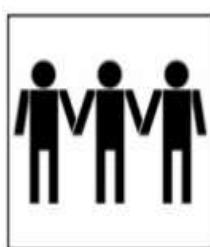
**創造力**

新しい価値を生み出す力

より良い未来を切り拓くために、  
自己の進路を探求し、実現する。

**評価方法****チームで働く力（チームワーク）**

～多様な人々とともに、目標に向けて協力する力～

**発信力**

自分の意見をわかりやすく伝える力

**傾聴力**

相手の意見を丁寧に聴く力

**柔軟性**

意見の違いや立場の違いを理解する力

**情報把握力**

自分と周囲の人々や物事との関係性を理解する力

**規律性**

社会のルールや人との約束を守る力

**ストレスコントロール力**

ストレスの発生源に対応する力

・授業中の態度や姿勢、取組の様子。ワークシートやレポートの記述。発表資料の内容と発表のパフォーマンス評価。

★上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。  
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

## 4 学習プログラム（年間学習指導計画）

★学習が終わったところで自己評価しよう！

A…達成した B…概ね達成した C…課題を残した D…多くの課題を残した

学期	学習項目	学習内容	自己評価	主な評価の観点			単元の評価規準 (生徒の到達目標)	評価方法			
				A	シ	チ					
1学期	集団作り	アイスブレイクとチームビルディング		○		○	ア: 主体的に人と関わり、コミュニケーションを取ることができる。 シ: 多面的、多角的な自己理解や他者理解をすることができる。 チ: チームビルディングの基本的手法を理解し、実践できる。	ワークシート・活動評価等			
		メタ認知と自己調整			○						
	進路探究 ①自己分析	リフレーミング		○		○					
		自己推薦書を書く			○						
	進路探究 ②分野研究	志望分野について研究する		○		○					
		志望理由書を書く			○						
	進路探究 ③論理的思考力	面接で考えを述べる		○		○					
		小論文を書く			○						
		集団討論			○	○					
夏季休業期間											
※オープンキャンパス等、進路に関するフィールドワークを行い、レポートにまとめる。											
2学期	課題研究 ①企画型	広報について学ぶ		○			ア: スクールアイデンティティを見出すために行動できる。 シ: 広報に関する基本的知識を身につけ、学校広報に応用できる。 チ: チームで学校説明会を実施し、広報活動をすることができる。	ワークシート・活動評価等			
		学校広報を考える			○						
		学校説明会を開催する				○					
	課題研究 ②探究型	問い合わせ立てる		○							
		問い合わせを探究する			○						
		中間発表会を開催する				○					
		探究を深める			○						
		研究発表会を開催する				○					
3学期	反省と総括	反省と総括			○		シ: 探究ナビⅢ全体の学びを振り返り、社会や人生に応用することができる。	ワークシート			

※表中の観点について

ア：アクション(前に踏み出す力)、シ：シンキング(考え方)、チ：チームワーク(チームで働く力)

※原則として一つの単元(題材)で全ての観点について評価することとなります。学習内容(小単元)

の各項目において特に重点的に評価を行う観点(もしくは重み付けを行う観点)について○を付けています。

※探究ナビの評価は、提出物内容と授業の様子のバランスを考え、双方での評価をします。